



名 鍍 会 報 告

H28. 8

6月4日（土）に、日本鍍金協会の合同役員会が、東京のめっきセンターの会議室にて行われました。名鍍会から9名、東京の十日会から12名、大阪の青研会から8名が集まりました。

第一部の合同役員会は、八幡副会長（十日会）の司会で執り行われ、二村副会長（名鍍会）の開会の辞に始まり、柴田会長（十日会）から挨拶があり議事に入りました。

議事内容は、次の通りです。

- 第1号議案 会計事務引き継ぎの件
- 第2号議案 第53回秋季大会（案）の件
- 第3号議案 第56回年次大会（案）の件
- 第4号議案 その他

今回は、4月に起こった熊本地震で被害に遭われた、九州のめっき工場へどのようなお見舞いをするかという事で、各会から多くの意見が出て、熱い議論となりました。

最後に菅野副会長（青研会）から閉会の辞が述べられ、議事は終了しました。



第2部は、場所をめっきセンターの近くのBISTRO GRASSOに移動して、懇親会が行われました。2時間程、イタリア料理食べとワインを飲みながらの意見・情報交換を行いました。



次回の日本鍍金協会は、10月の秋季大会で、ウェザーニュースを見学後に秋季大会の予定です。

Y. A.